

市政ニュース

昭和49年2月15日

322号

1部4円

発行所 五所川原市役所



大切に保存しましょう

雪国ほくらのふるさとだ
スキーにスケート独楽まわし
なんでもできてすばらしい
お山はくつきり空の中
お日様きらきらまぶしいな
雪の子風の子元気な子
今日は表でそりあそび
ジャンケンポンよジャンケンポン
さあさあ順番きまったら
みんな並んで待ちましよう
前はどけどけあぶないぞ
こちらは早い超特急
とんびがピーヒョロ舞っている

異常な値上がりに対処 市の物価流通班が発足 「消費生活相談所」も開く

市では、石油不足に端を発した生活物資の異常な値上がりに対処し、市民の消費生活の安定を図るためこのほど物価流通班(班長、商工観光課長)を発足させ、一月一日から「消費生活相談所」を開設するなど、具体的な活動を始めました。

物価流通班は、市商工観光課(本庁三階)が窓口になり、情報課、建設課、農林課、生活環境課、窓口サービス課、福祉事務所、教育委員会が構成されています。

流通班の窓口では、消費生活についてみなさんからの苦情や要望を受け付け、

相談の内容に応じて関係各課と関係機関に連絡し、早急に処理しようというものです。とくに、燃料と農産物の各種資材、生活物資の安定確保のためには、必要に応じて市内の商工業者に対し数量の確保と価格の安定を要請し、指導してゆきます。

流通班では、ほかに「消費者懇談会」や消費生活に關した各種の「講演会」の開催も準備し、「消費モニター」制度を設けるなど、消費生活の意識の高揚をはかり、官民一体となった物価流通の対策にあたりますので、みなさんのご協力をお願いいたします。

庁用 四月から登録制へ 調達

希望業者は申請を

を市財政課へ提出してください。

▽登録申請書の受付期間
二月十五日～三月十五日
まで

▽受付時間 平日 午前
九時～午後三時まで、土
曜日 午前九時～正午
まで

▽お問い合わせ先

市財政課(電話⑤二二一
一番、内線三一五～三一七
番)

なお、「登録申請書」用紙は市財政課にありますのでお申し出ください。

① (昭和33年9月10日第3種郵便物認可)



お気軽に「消費生活相談所」へ

市では、庁用物品の調達
の適正と経費の節減をはか
るため、市総合用度班(班
長、財政課長)を発足さ
せ、四月の新年度から実施
します。

これは、市内の中小企業
者を育成、強化し、同時に
市財政の効率的な運用をは
かることもねらいとしたも
ので用度班では、年間の発
注物と数量、それに購入す
る物品の適正な価格を把
握し、庁用物品の調達を希
望する業者の登録制を実
施し、物品の調達は原則と
して登録されている業者に
依頼することになりまし
た。このため、登録を希望
する業者は「登録申請書」

日から標準価格で 店頭表示に協力を

国民生活安定緊急措置法の施行令(一条三、四号)により、ちり紙とトイレトペーパーの標準品目と小売店の標準価格が次のように定められ、二月一日から適用されています。小売店においては、これらの標準価格を守られ店頭に表示するようお願いいたします。

▽ちり紙の標準価格
八〇〇枚(一組)一三三五円(取扱っているちり紙の枚数に応じて表示するものと)

▽トイレットペーパーの標準価格
古紙もの 長さ五五センチ 四個(一組) 二二〇〇円
古紙もの 長さ六五センチ 四個(一組) 二四〇〇円
パルプもの 長さ六〇センチ 四個(一組) 二四〇〇円
(取扱っているトイレットペーパーの品目に応じて表示する)



市内のデパートのちり紙売場で

雪おろしは早急に

市で豪雪対策本部設置

記録的な豪雪に対処して、市では二月十三日午後「市豪雪対策本部(本部長 佐々木市長)」を設置、住家の倒壊などによる被害の防止を呼びかけています。

このため、屋根の積雪は七十センチを超えると倒壊の危険があり、とくに老朽化した木造家は屋根の雪おろしを急いでください。また万が一に備え、住家の周りの非常口や通路は避難し易いように除雪しておきましょう。なお、積雪により、電柱のトランスや

2月21日

総合市民相談所開く

市では、市民の皆さんの悩みごと、困りごと、心配ごとなどの解消を図るため、次により「一日総合市民相談所(無料)」を開設することにしました。

当日は、市内の各協力機関の専門相談員がみなさんの相談に応ずることになった。

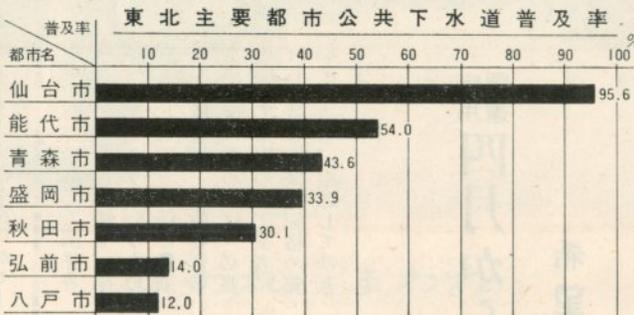
▽ところ 市民文化会館 第一集会室
▽相談内容 法律、交通事故、心配ごと、行政、職業、婦人、児童問題の各相談

▽協力機関 税務署、裁判所、法務局、警察署、土木事務所、商工会議所、社会福祉協議会、職業安定所

くらしと下水道

(おくらしている下水道)

その5



生活環境の中でも清潔で快適な家庭生活を守るためにどの都市でもなくてはならない下水道のたちおくれが大きな問題となっています。

五所川原市は県内でも急速に発展し、最近の生活様式の高度化から家庭汚水、工場排水などによる河川の汚たく防止、便所の水洗化、特に新都市計画法においても下水道は最低限必要施設と多角的な使命をおわされ、もはや後へひけないところきています。

配電線の手のとどきそうな危険な箇所や電線の断線は電力会社に至急連絡してください。この場合、電柱番号を連絡してくれると、迅速に措置できます。

市政ダイヤル

その日の
行事や予定は



その他さまざまな理由があげられます。

(4)市の場合、他都市と違って市内に多数の堰が流れ、計画が進めにくいこと、



人形劇にはしやく子供たち

市ではこのほど、両親が出かせぎのるす家庭の子供たちを招き、励まししました。会場の市民文化会館に

ねそうだよりをた

は、二百七十
六世帯の小、
中学生三百四
十人近くが集
まり、佐々木
市長から「た
よりを出して
いますか、悩
みことは先生
に相談しまし
よう」と励ま
されたあと、
記念にボール
ペンをもらいました。子供
たちは、昼食にスシを食べ
「金多豆蔵」の人形劇をみ
てひとときを過ごしました

雪おろしは 電線にご注意

ことしは例年にない大雪
で、電線が接近しておりま
す。

感電や停電事故を防ぐた
め、次のことがらにご注意
ください。

▽屋根の雪をおろすとき
は、近くの電線に十分注意
して、断線させないように
しましょう。

▽手がとどきそうだから
といって「試しに」などと
トランスや電線に絶対手を
ふれてはいけません。

▽断線した電線を素手で
つかむことはキケンです。
感電死することもありま
す。

昭和四十七

ジャンボなサイクル スポーツセンター

修善寺サイクルスポー
ツセンターへの研修旅行
は、県サイクル協会の成田会長
の佐々木市長さんや、市サイ
クル協会の成田会長
さんらの援助により、一月
五日〜九日の日程で、四十
人のうち二十八人の団員
と、指導員と父母をあわせ
総勢三十八人で行ないまし
た。

この研修旅行の経費は、
ひとりあたり、おとな一万
七千円、中学生団員一万五
千円、小学生団員一万二千
円で、去年の六月から毎月

積立てたものです。

出発は、綿雪の降る一月
五日、市教育委員会の小山
教育長さんや今課長さん、
それに、成田会長さんやお
おぜいの父母の見送りを受
けて、修学旅行のように元
気に五所川原駅を発車しま
した。

上り東北線は、土曜日だ
ったので正月に帰郷した人
の帰京で、二〇〇%の混み



市サイクル スポーツ少年団長 百沢 秀 樹 君

(第一中学校二年)

ようで、終戦直後のようだ
と、指導員のおじさんが言
っていました。団員のなか
には初めての夜行列車の人
もいるらしく、夜遅くまで
話しがはずみ、僕もなかな
かじゅくすいできませんでした。

六日朝になって目がさめ
ると、列車の両側は家の切
れ間がほとんどなく、みっ
しり家が建っていて、さす
がに東京は大会なので混

雑しているなあとと思いまし
た。上野駅に着いた一行は
少々くたびれたらしいが、
東京駅から三島駅まで新幹
線こだま号に乗ったら、非
常に広々とした座席と静か
で滑らかな運転はとて
気持ちよかったです。

三島駅で伊豆箱根鉄道に
乗りかえ、サイクルスポー
ツセンターのある修善寺駅
に着きました。センター行

きのバスの時間がありまし
たので修善寺温泉街にある
有名なお寺を見学しました
が、つり鐘堂の大きいのに
はびっくりしました。

太陽と緑と豊かな自然に
親しみながら、明日の希望
と健康へのベダルを踏むこ
とを目的に造られた、サイ
クルスポーツセンターは、
用地買収や整地に、四十億
円、施設に二十億円、あわ
せて約六十億円をかけたも

のだけあって、とにかくジ
ヤンボですばらしいもので
す。

研修初日の六日は、映画
でオリエンテーションを受
けましたが、レンタサイク
ルが三十台以上もびっしり
整備されているのには感激
しました。また、四百米ピ
ストでの千米タイムトライ
アル(時間計測)は一分四
十三秒七で四級になりました
。一分二十秒台でなければ
競輪学校に入学できない
そうです。

そのほか、五キロサーキ
ット(山道)、変わり種自
転車、プロムナードコース
サイクル広場、六角棟レス
トラン、レストスタンド、
そして、一流ホテルなみの
サイクルロッジ(山荘)な
ど、どの施設も非常に美し
いものです。そして、県内
にもこのような施設がほし
いと思います。

八日の帰路は、上野山の
西郷さんやパンダやアメ横
を見学し、生まれて初めて
寝台車に寝た団員もいたよ
うですが、僕達にとっては
本場にすばらしい、研修旅
行でありました。

おしらせ



農業教室を開く

三月四日から三日間

異常な物価高により、農業経営にも大きな影響をおよぼしていますが、これからの営農知識を高めるため市では、次の日程で「農業教室」を開きます。

▽とき 三月四、五、六の三日間 午前十時から
▽ところ 市内毘沙門上熊石「広域新農業センター」
▽受講料 無料です(昼食は準備してあります)
なお、講師は青森県りんご試験場長福島住雄氏ほか五氏です。

出稼ぎ写真展も

会場は丸キデパート

市出稼対策室では、出かせぎ者の就労状況を撮した写真展を二月二十二、二十三、二十四の三日間「丸キデパート」で開きます。

関東方面を中心に三十数社、百四、五十点が展示される予定です。とくに、るす家庭のみなさんのご来場をお待ちしています。

再び農業者年金

加入を急ぎましょう

大正五年一月二日から大正六年一月一日までの間に生まれた人で、国民年金に加入し、自分名義の農地が五十アール以上の農業経営主でまだ農業者年金に加入していない方は、ことし三

月三十一日までに農協で加入の手続きをしてください。その後に入加の手続きをしても加入できません。

自分名義の農地が三十アール以上、五十アール未満で、年間の労働時間が七百十アール以上の農業経営主の後継者も加入できますから早急に手続きをしてください。

詳しくは、農業協同組合か市農業委員会におたずねください。

住宅金融公庫

住宅の建築にご利用を

衣食住は、人間の生存生活に不可欠の要素です。なかでも住宅の建築には多額の費用を要し庶民には手の届かぬものと考えられますが低金利の住宅金融公庫を利用して昭和四十八年に市内では個人住宅六十四戸、改良住宅二二六戸が建てられました。住宅金融公庫資金のご相談は青森銀行、青和銀行、弘前相互銀行、津軽信用金庫、東奥信用金庫の各五所川原の支店で応



すぐり廻しに興ずる子供たち

りんごの樹を

雪害から守りましょう

二月二十四日夜半から二十五日朝にかけて、津軽地方に三十〜五十センチの降雪があり、積雪深も県りんご試で百十三センチ、五所川原で百四十八センチに達しています。この積雪深は、県りんご試の平年値の約二倍(一月二十日現在平年五五・三センチ)で、過去三十四年間の観

まわれ まわれ

「雪の祭典」五所川原雪まつりは、このほど200人の子供たちが参加して開催、あいにくの吹雪にもめげず楽しいひとときを過しました。市庁舎前のお祭り広場では、新雪を踏んで「すぐり廻し大会」や「雪上カルタ大会」も催され、昔なつかしいすぐり廻しに父兄の間から声援もとび、すぐりの廻る時間を競っていました。

の樹を雪害から守りましょう。(青森県りんご生産体質改善推進本部)

じております。また、住宅に関することは、五所川原土木事務所建築指導課までお越しくください。(五所川原土木事務所)

三種混合ワクチン

三種混合(百日セキ、ジフテリア、破傷風)ワクチンを二回接種し、三回目の接種からもれたお子さんは、二月二十日午後二時から三時までの間に市立西北中央病院の小児科で接種をうけるようにしてください。

講演会

△とき 2月21日午後1時から
△ところ 産経会館5階
△演題 「最近の電力事情について」
▽講師 東北電力青森支店長 伊藤弘一氏